滋賀県テニス協会 クラブ対抗委員長 森 茂

クラブ対抗・熱中症についてのお願い(再度)

平素は滋賀県クラブ対抗委員会の運営にご理解、ご協力を賜り御礼申し上げます。

さて、3月からクラブ対抗の対戦をしていただきますが、代表者会議資料®「2025年度 クラブ対抗委員会 事業計画」の『II 2025年度運営留意点の概要 1. 熱中症の対策とし て、3月からの試合日程、夏季期間の時期を避けた試合日程、ショートゲーム方式を推奨い たします。また、対戦中に熱中症によるリタイア等は、その旨を戦績報告書に記入してくだ さい。』とお願いしておりますが、昨年は熱中症での試合報告がありました。

そこで、クラブ対抗委員会は、重大な問題があると判断をしましたので、

運営規則 6. 試合方法

(2) 試合はすべて3セットマッチとし、6ゲームオールから7ポイントタイブレーク方式 を原則とする。 但し、天候不順・日没等で両チームが合意すれば8ゲーム、1セット マッチ等で試合を行うことも可とする。

とありますが、各試合前、どちらかのチームから、ショートゲーム方式等での試合の提案が あれば、それを優先にして試合をしてください。

暑熱下の無理な試合の続行は、選手の安全だけでなく、場合によっては取り返しのつかない事態に発展しかねません。暑さの中、選手みんなが、目前の試合の勝ち負けに一喜一憂することなく、相手に敬意を払い、スポーツマンシップにのっとり、自分のベストを尽くし、フェアプレーに徹しましょう。

よろしく、ご了承、ご理解をお願いいたします。